



まちを元気に

私たち

地域おこし協力隊



問 企画課 28-6005



新宮地域及び金砂・富郷地区の活性化の担い手として、昨年4月1日に都市部から本市に着任した4人の「地域おこし協力隊員」。「まちを元気にしたい」との思いを胸に、担当する地域で新たな視点での魅力発見などに奮闘しています。

1年目の今年は、まず地域の一員として認められるよう、さまざまなイベントにも参加しました。そんな4人の1年を振り返ります。



地域おこし協力隊 インタビュー

～1年を振り返って～

情報集めに東奔西走した1年



【金砂・富郷地区】菊池睦さん（東京都から移住）

地域おこし協力隊としての1年目は、金砂・富郷地区の活性化のために何をすべきか、何ができるのかを考えるところからのスタートでしたが、愛媛県には地域おこし協力隊や協力隊のOB・OGが多く、研修会やイベントなどに参加し、積極的に交流することさまざまなアドバイスをいただくことができました。休日は地域の景色を自前のドローンで撮影したり、面白そうな話を聞けば現地へ赴き情報の収集に努めました。4月に愛車を購入してからの走行距離はすでに2万3千キロ

を超えてしまいました。おかげで四国各地の道の駅や八十八か所の霊場、おいしいお店などにもたくさん訪れ、今後の活動に生かせる情報を得ることができました。これからの活動については、金砂・富郷地区の観光や生活の拠点となる施設の整備の検討を軸に、新たな特産品の開発なども視野に入れ構想を練っています。多少不便でも、いつまでも住むことができる地域にしていくこと、それがこの地域の活性化のひとつの形なのではないでしょうか。今後そんな地域にすべく積極的に活動していきたいと思いますので、どうぞご注目のほどよろしくお願いします！



今後の活動について地元の方に相談

次世代に引き継ぐために…



【金砂・富郷地区】古沖真智子さん（東京都から移住）

活動地域の金砂・富郷地区は、本当に自然が美しいと思います。隊員になり1年、地域の景色を日々見てきました。が、春夏秋冬それぞれに絶景ポイントがありますし、地域のどこにいても豊かな自然に心が癒やされています。多くの方に、この美しい景色を見てもらいたいと思います。地域おこし協力隊の活動としては、「高齢者の見守り支援・農作業支援」をメインに、地域の農作業（お茶やハナシバ）の手伝いや、手入れされていないお茶畑、ハナシバ畑の再生を行っています。

今は、大きくなりすぎたお茶やハナシバの木を切り、本来の大きさに戻す作業と、荒れている畑の整備を行っています。今後は、お茶畑、ハナシバ畑以外の耕作放棄地や遊休農地の再生・利活用にも取り組んでいきたいと思っています。将来的には市民農園や農家レストランの開催も視野に活動を行っていきたくと考えています。



地元の方たちと銅山川に鮎の稚魚を放流

「茶れんじ」でChallenge…

今年度は、「高齢者の買い物・見守り支援」「農福連携や6次産業の導入」「霧の森の住民の利活用」「お茶を使った商品開発や販売促進」をテーマとして、地域の状況把握、先進地視察や調査などを行い、関係団体に情報提供させていただきました。

新宮地域には「茶れんじ」という地域支援サークルがあり、野菜を栽培したり、収穫した野菜を使って調理訓練を行ったり、さまざまな活動を地域住民と一緒に取り組んでいます。私も時々参加させていただいていますが、みなさ



国体協会の方と花いっぱい運動の作業

んと交流できる時間をいつも楽しみにしています。

市では、今年度から農福連携の取り組みが始まりましたが、市の方向性と茶れんじの活動がうまく結びつき、地域課題である耕作放棄地の増加や、有害鳥獣被害の改善へも今後つながっていくことを期待しています。

1年間、さまざまな活動をさせていただきましたが、諸般の事情により今年度末をもちまして退任することになりました。短い期間ではありましたが、地域の皆さまには大変お世話になりましたこと心から感謝しています。ありがとうございました。

新宮で感じたことを活動へ…

私は今年度、新宮茶やあじさいまつりに関わる活動を中心に行いました。お茶摘みのお手伝いや「お茶まつり」でのお客さまへの手摘み方法の説明、「あじさいの里」では、あじさいに巻きつけた蔦のかずら取りなどの整備作業を手伝いました。

また、塩塚高原に来られる観光客に喜んでいただくとう平成28年度にスタートした「赤そば栽培」ですが、整地作業と夏の種まきに参加させていただきました。

また、新宮で活動している地域支援サークル「茶れんじ」



製茶場でお茶の発送作業

の調理訓練に参加させてもらい、利用者やボランティアの皆さまとの交流を深めています。

現在は、お茶の研修として製茶場に行かせていただき、お茶の袋詰めや入れ方、ほうじ茶の加工、茶畑での作業を通してお茶に関する知識を身に付けているところです。

今後は、新宮茶の販売促進を図るために、どのような方法があるのかを、茶園や地域の皆さまと一緒に考えていきたいと思っています。そして、新宮は山深く、景色がとてもきれいです。そのすばらしい景色を見て、感じたことを何かに活用したいと考えています。



【新宮地域】用松昌晃さん（神奈川県から移住）



【新宮地域】井内ひとみさん（大阪府から移住）